

教育職員検定の出願（幼稚園教諭）幼保特例制度 【根拠法令：教育職員免許法附則第18項】

保育士の登録をしている者が、基礎資格（学位）、在職年数、所定の単位の修得により、幼稚園教諭の1種免許状又は2種免許状を教育職員検定で取得しようとする場合、下記の書類を提出してください。

【提出書類および記入方法】

1 教育職員検定願（第5号様式）

- ① 手数料として沖縄県収入証紙を5,000円分貼付すること。（沖縄県内の銀行で購入する）
- ② 本籍、氏名は戸籍抄本どおりに正式に記入すること。（氏名のふりがなも必ず記入すること）
- ③ 生年月日は元号（昭和・平成など）で記入すること。
- ④ 電話番号は確実に連絡のとれる番号を記載すること。（携帯電話等）

2 戸籍抄本

- ・本籍地の市町村役場で取得。発行から3か月以内のもの。（住民票ではない）

3 園（施設）又は勤務先控の履歴書の写し（A4サイズでコピー 園長（施設長）又は勤務先の原本証明を付すこと）

- ① 取得済みの教育職員免許状は全て必ず記入すること。
- ② 学歴の欄には小学校から入学、卒業の順に記入すること。（転校、転学部、転学科は記入不要）
- ③ 最終卒業学校は「学部、学科、専攻、卒業年月日」まで詳しく記入すること。
- ④ 編入学、科目等履修なども詳しく記入する。編入学の場合は 何年次編入か記入すること。
- ⑤ 年数の欄には、在学した年数を記入すること。
- ⑥ 職歴には保育士としての勤務経歴が分かるように記載すること。

4 宣誓書（第3号様式）

- ※本務教員は提出不要。

5 実務に関する証明書（幼稚園免許状用）（第4号様式の2）（開封無効）

- ① 保育士としての勤務経歴が3年かつ4,320時間以上あることを明記すること。
- ② 保育士としての履歴書の経歴と年月日まで一致させること。
- ③ 保育士としての在職期間及び在職年数には申請日現在までの在職期間及び在職年数を記載すること。また育休などの休職期間は記載しないこと。
- ④ 複数の施設で勤務していた場合、1施設につき1枚ずつ提出すること。

6 人物に関する証明書（第6号様式）（開封無効）

※5, 6について

- ・所属長又は所轄長において厳封にすること。

- ・所属長、所轄長欄の記載について

- ① 公立の園に勤務している場合

所属長欄…園長の署名及び公印、所轄長欄…市町村長又は市町村教育委員会教育長の署名及び公印

- ② 私立の園に校勤務している場合

所属長欄…園長（施設長）の署名及び公印、所轄長欄…法人代表（理事長等）の署名及び公印

7 身体に関する証明書（第8号様式）

- ・現に保育士として勤務する場合、定期健康診断書や人間ドックの結果の写し（A4サイズでコピー）に園長（施設長）の原本証明を付したものを提出することは可。

8 学力に関する証明書（開封無効）

- ・学力に関する証明書は、大学が発行し、教育職員免許状の取得に必要な単位修得を証明するもの。

※成績証明書や単位修得証明書などの書類は教育職員免許状の授与・検定の申請では使用できない

- ・申請時点の教育職員免許法に対応したもので発行してもらうこと。

- ・複数の大学で単位を修得した場合は、取得した単位に係る全ての学力に関する証明書を提出すること。

9 保育士証の写し（A4サイズでコピー）又は児童福祉法（昭和22年法律第164号）第18条の18第1項に規定する保育士の登録をしている者であることを証明する書類（A4サイズでコピー）

10 卒業証明書（開封無効）

- ※専門学校卒業の場合は高等学校の卒業証明書を提出すること。（卒業証書ではない）

- ・1種免許状の申請の場合…学士以上の学位が必要

- ・ 2種免許状の申請の場合…高等学校又は短期大学の卒業証明書

11 300円分の切手を貼付した返信用封筒（角形2号）又は返信用レターパック

※ 書類不備の際の差し戻しも提出された返信用封筒で「特定記録」で送付するため、切手は不足が生じたり、貼り忘れをしないこと。

- ① 角形2号：A4サイズの書類が入る程度の大きさ
- ② 送付先の郵便番号、住所、氏名（様）を必ず記載すること。
- ③ 速達を希望する場合は「速達」と記入し、速達料金分（260円）の切手も貼付すること。

【注意】

- ・ 誤って記入した場合は修正液や修正テープを使用せず、二重線で消した後、そばの余白に正しく記入すること。
- ・ 教育職員免許状の取得後、氏名、本籍地等に変更が生じた場合は速やかに免許状の書換を申請すること。

問い合わせ・提出書類送付先 沖縄県教育庁学校人事課 小中学校人事班
TEL 098-866-2730 FAX 098-866-2724
〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号（県庁舎13階）

第5号様式（第8条—第10条、第11条、第12条、第13条—第15条関係）

沖縄県収入
証紙貼付欄

教 育 職 員 検 定 願

年 月 日

沖縄県教育委員会 殿

本 籍

現 住 所

ふりがな
氏 名

生年月日 年 月 日生

電話番号

受けようとする 免許状の種類	教諭		免許状	
受けようとする 免許状の教科 又は教育領域				
有する免許状の 種類			教科又は 教育領域	
番号	授与 年月日		授与 権者	
※欄は記入しないこと。				
		※ 受 付	※判定	※ 不合格の理由

第3号様式（第3条－第16条関係）

宣 誓 書

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までに規定する者に該当しないことを宣誓します。

年 月 日

氏 名

沖縄県教育委員会 殿

備考

教育職員免許法第5条第1項

第3号 禁錮以上の刑に処せられた者

第4号 第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者

第5号 第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者

第6号 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

第 4 号様式の 2 (第 9 条の 3 関係)

実務に関する証明書(幼稚園免許状用)			
本籍			
氏名		生年月日	年 月 日生
在職期間	実労働時間 (時間)	職名	職務内容 (担任教科等)
自 年 月 日 至 年 月 日			
自 年 月 日 至 年 月 日			
自 年 月 日 至 年 月 日			
施設 の 概 要	施設名		
	認可等年月日		
	所在地		
	電話番号		
<p>上記のとおり良好な成績で勤務したことを証明する。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">施設名 証明者名</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; display: inline-block; margin-left: 10px;">印</div>			
<p>注 1 施設の概要欄の認可等年月日は、認可外保育施設にあつては、設立年月日を記入すること。</p> <p>2 在職期間欄及び実労働時間欄は、勤務しなかつた期間(病気休暇、産前産後休暇及び育児休業の期間を含む。)等は除いて記入すること。</p>			

第6号様式（第8条－第15条関係）

人 物 に 関 す る 証 明 書			
本 籍			
氏 名		生年月日	年 月 日生
観察の区分	観 察 の 内 容		
性 格			
指 導 力			
研 究 心			
社 会 性			
勤 務 状 況			
教育職員としての適格性			
<p>上記のとおり証明する。</p> <p>年 月 日</p> <p>所属名 所属長 印</p> <p>所轄名 所轄長 印</p> <p>注：調査事項についてはできるだけ具体的に簡潔に事実をありのまま記入のこと。</p>			

第8号様式（第8条—第15条関係）

身体に関する証明書

本籍

住所

氏名

年 月 日生

身長	cm		体重	kg
視力	右 矯正 ()		聴力	右
	左 矯正 ()			左
疾病異状	既往歴			
	現	結核性疾患		
	症	その他の疾患		
所見				

上記のとおり診断する。

年 月 日

検査 { 住所
病院名
医師名

印

注 所見は教育職員として勤務するのに適不適について総合的所見を記述すること。

第5号様式（第8条—第10条、第11条、第12条、第13条—第15条関係）＜記入例＞

沖縄県収入
証紙貼付欄

教 育 職 員 検 定 願

令和〇〇年 〇月 〇日

沖縄県教育委員会 殿

本 籍 沖縄県〇〇市△-□番地

現 住 所 沖縄県〇〇市□-×番地

ふりがな おきなわ たろう
氏 名 沖縄 太郎

生年月日 昭和 〇〇年 〇月 〇日生

電話番号 〇〇〇-△△△△-□□□□

受けようとする 免許状の種類	幼稚園 教諭 一種 免許状			
受けようとする 免許状の教科	(記載不要)			
有する免許状の 種類	(記載不要)		教科	(記載不要)
番号 (記載不要)	授与 年月日	(記載不要)	授与 権者	(記載不要)

※欄は記入しないこと。

※ 受 付	※判定	※ 不合格の理由

第3号様式（第3条―第16条関係）＜記入例＞

宣 誓 書

私は、教育職員免許法第5条第1項第3号から第6号までに規定する者に該当しないことを宣誓します。

令和 ○○ 年 ○月 ○日

氏 名 沖繩 太郎

沖縄県教育委員会 殿

備考

教育職員免許法第5条第1項

第3号 禁錮以上の刑に処せられた者

第4号 第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者

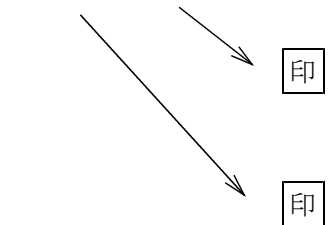
第5号 第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者

第6号 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

第4号様式の2（第9条の3関係）＜記入例＞

実務に関する証明書（幼稚園免許状用）			
本籍	沖縄県〇〇市△-□番地		
氏名	沖縄 太郎	生年月日	昭和 〇〇年 〇月 〇日生
在職期間	実労働時間 (時間)	職名	職務内容 (担任教科等)
自〇〇年 〇月 〇日 至〇〇年 〇月 〇日	3年 (4,320時間)	保育士	〇才児クラス担任 保育業務全般を担当
自 年 月 日 至 年 月 日	年数と時間数は 両方記載すること		認定子ども園で保育教諭として幼稚園部分を担当する 場合、保育士の実務経験に含められないため注意。
自 年 月 日 至 年 月 日			
施設の概要	施設名	〇〇認定こども園	
	認可等年月日	平成 〇〇年 〇月 〇日	
	所在地	沖縄県〇〇市△-□番地	
	電話番号	〇〇〇-△△△-□□□□	
<p>上記のとおり良好な成績で勤務したことを証明する。</p> <p>令和 〇〇年 〇月 〇日</p> <p style="text-align: right;">施設名 〇〇認定こども園長 印鑑は公印です 証明者名 〇〇 〇〇〇 ㊟</p>			
<p>注1 施設の概要欄の認可等年月日は、認可外保育施設にあっては、設立年月日を記入すること。</p> <p>2 在職期間欄及び実労働時間欄は、勤務しなかった期間（病気休暇、産前産後休暇及び育児休業の期間を含む。）等は除いて記入すること。</p>			

第6号様式（第8条—第15条関係） <記入例>

人物に関する証明書			
本籍	〇〇県		
氏名	〇〇 〇〇	生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日生
観察の区分	観察の内容		
性格	悪い例：「良好」、「問題なし」など 良い例：真面目で何事にも真摯に取り組む。穏やかで人当たりもよく、同僚に対しても細やかな気配りができる。		
指導力	〇〇〇〇…	「観察の内容」については、上記の「性格」欄の例を参考に、教育職員免許状を授与するに足りるかどうかを判断できるような内容をご記入ください。	
研究心	〇〇〇〇…		
社会性	〇〇〇〇…		
勤務状況	〇〇〇〇…		
教育職員としての適格性	〇〇〇〇…		
上記のとおり証明する。 令和〇〇年〇〇月〇〇日		印鑑はどちらも公印を押印してください。	
		所属名 〇〇〇〇 所属長 〇〇 〇〇	
所轄名、所轄長について ・公立小中学校＝市町村教育委員会教育長 ・県立学校＝記入、押印不要 ・私立学校＝法人代表者（理事長）		所轄名 〇〇〇〇 所轄長 〇〇 〇〇	
注：調査事項についてはできるだけ具体的に簡潔に事実をありのまま記入のこと。			